

関西福島県人会だより

発行：関西福島県人会事務局

INDEX

第5回（令和4年度）全国うつくしま県人会交流会…1	同好会情報…3
第104回全国高校野球選手権大会応援について…2	関西福島県人会イベント情報…4
オンライン交流会へ参加して…2	関西福島県人会入会案内…4
会員のご紹介…3	関西福島県人会事務局からのお知らせ…4

第5回（令和4年度）全国うつくしま県人会交流会

副会長 きとう たかお 佐藤 賢夫

4年に1度開催される本交流会は、福島県副知事鈴木正晃様のご出席を賜り、2022年10月9日（日）ホテルグランヴィア大阪にて開催されました。コロナ禍により6年振りの開催でした。

午後4時より平野景子副会長の開会宣言にて意見交換会開始、今回主催となる関西福島県人会会長の田崎公司の挨拶で、日ごろの感謝が述べられ、県人会交流会運営への御協力と御支援を呼びかけられました。

この後、鈴木副知事のご祝辞をいただき出席者紹介の後、「ふくしまを共に創りつなぐ」をテーマに、意見交換会に移りました。復興総合計画課長の馬場弘至様が「福島県総合計画2022～2030」についてご説明を行い、各県人会から活動報告と今後の展望をお話いただきました。北海道、東京、東海、ひろしま、関西の順で進み、ふくやま、福岡、鹿児島、沖縄については、大阪事務所が代理で話をされました。最後に鈴木副知事より各県人会からの報告に対して御礼と福島県の現況と復興への熱い想いを述べられ、郷土福島への思いと微力ではあるが、会員皆で力を合わせ貢献して行きたいと強く感じました。

次回開催は、関西、東京、東海、北海道の順に担当しており、2026年に東京福島県人会の担当となりました。

その後、写真撮影を行い、本林博子副会長の司会で懇親交流会が開かれました。

田崎会長の挨拶では「全国の県人会の親睦をはかること、郷土福島県の発展に寄与する為に多くの会員の皆様、地域の方々に参加していただき、ふるさとの仲間と触れ合い、楽しくうつくしま県人会を盛り上げていきたい」と述べられました。

次に御来賓の福島県議会議長 渡辺義信様より御祝辞をいただき、多数の祝電も披露されました。

前回の主催県人会、北海道連合会顧問 田中四郎様の発声で乾杯の音頭により、美味しい福島の地酒とホテル自慢の料理を戴きながら、お国訛りで情報交換を大いに楽しみ、カラオケや特別行事が無いにも拘わらず最大の盛り上がりとなりました。特に圧巻は当県人会 会計監查理事 渡辺登による「南京玉すだれ」の披露でした。酔いもほど良い頃で、あれよあれよと目が廻る程の華麗なる演技でした。ありがとうございました。

歓談も進み、次回開催県人会 東京福島県人会理事長 大越康弘様より挨拶を頂き、福島県民としての「絆」をより強く深め、これからの活動に勇気と活力を与えて頂きました。「がんばっぺ福島」を誓い合い、次回交流会での再開を楽しみに、お開きとなりました。

今回、特筆すべきは、会を盛り上げ、楽しく進行に導いた関西福島県人会のウーマンパワーです。意見交換会 平野副会長による開会・閉会宣言、懇親会の司会 本林副会長、閉めの石川副会長による「おひらきの辞」、関西福島県人会が他県人会に対し誇れる自慢の会となりました。会員の皆様、事務所の方々の御協力、誠にありがとうございました。



第104回全国高校野球選手権大会応援について

会員 ^{あらや ゆきこ} 新谷 優貴子

第104回全国高校野球選手権大会が2022年8月6日から甲子園球場で開催されました。

今年の主役は、入学からコロナ禍で多くの制限を課せられた世代。限られた時間を必死に有効活用し、甲子園に立つ日を夢見てきたのだろうと想像すると、自然と応援にも熱が入りました。

聖光学院は、優勝候補校を次々と抑え、とんとん拍子でベスト8入り。

私も、3年ぶりに甲子園球場へ足を運びました。

未だマスク観戦ではありましたが、満席の外野席を見て、夏の風物詩の復活を嬉しく感じました。

コロナ前のように、にぎやかに飲食をしながら観戦するというよりは、純粹に高校球児の活躍にくぎ付けになる方々が多く、高校野球ファンのマナーの良さも伺えました。

今年ほど「白河の関」という言葉を耳にすることはなかったと思います。

結果、深紅の大優勝旗は、福島を通り過ぎ宮城県まで行ってしまいました。準決勝の仙台育英戦は、奇しくも互いに「白河の関越え」を目指す東北勢対決。運命のいたずらかのように感じましたが、厚い投手陣を抱える仙台育英が勝利。

しかし、聖光ナインの最後まで諦めずに戦い続ける姿は、本当に輝いていました。

聞けば「谷間の世代」と呼ばれてきた代なのだから。

「弱くても勝てないとは限らない」とチーム一丸となり「死ぬ気で優勝を目指す」だなんて、まるで戦時中の特攻兵のよう！その反骨精神こそが、彼らを4強まで導いてくれたのでしょう。

いつの時代も、若者の力は偉大です。

聖光ナインにパワーを頂き、中堅世代の我々も頑張らねば、と、襟を正す良い機会となりました。

聖光学院の皆さん、たくさんの感動をありがとうございました。来年も甲子園でお待ちしています！



オンライン交流会へ参加して

令和4年新規入会会員 ^{いがらし りつこ} 五十嵐 律子

はじめまして。五十嵐律子と申します。

出身は会津若松で高校卒業時まで生活、大学で関東へ。

そのまま就職、結婚。

夫が転勤族で横浜、ドイツ、そして大阪へ。

この度、福島県の県人会を石川さんにご紹介頂き、入会致しました。

先日、オンライン交流会に初参加。

田崎会長、司会進行役の吉野さん、事務局の宗像さんをはじめ皆さま温かく迎えて下さり、同時にどこか懐かしさも感じ最初から緊張せずに参加することが出来ました。

テーマは「ふるさと食体験」～福島県の農産物を実際に味わい、オススメのレシピやクイズを通して、関心・興味を高めるとともに、魅力を再認識する～

同時期に新鮮なお野菜も注文出来、福島のお野菜について詳しく説明して頂き、オススメレシピも知れて、美味しく食しました。農産物に関するクイズもとても興味深い内容で楽しかったです！

福島県の面積は全国3番目。浜通り、中通り、会津地方とそれぞれの地域に特色があり、生活している時は分からなかった地元の良いさを再発見することが出来ました。

先日、帰省。マイブームはJA会津の「まんまーじゃ」やスーパーで旬の野菜や果物、特産品を探すことです。会津は馬刺しやニシンの山椒漬け等が有名。そして何とんでも日本酒！福島県は日本酒金賞受賞数日本一！とのことで地元でも盛んにPRしておりました。

大阪からは福島県は遠いというイメージがありますが、飛行機を使えば一時間ちょっと。空港ではレンタカーや乗り合いタクシーも利用でき、とても交通の便が良いです。

「うつくしま ふくしま」

私も県人会の一員として福島県の良さを多くの方にお伝えしていきたいと思いました。

どうぞよろしく
お願い致します。



会員のご紹介 ～柳谷千代さん～



○入会年

令和4年2月

○出身地

福島県只見町

○県人会の入会理由

お友達の紹介で行ったお店が、たまたま田崎様(県人会会長様)の行きつけのお店でした。

○福島県への思い

18歳まで福島県に住んでいました。

その後大学就職を経て結婚。

相手が大阪出身なので結婚を機に26年大阪暮らしをしております。

81歳の母親がまだ只見町に暮らしておりまして、様子を見に年に2回ほどは帰省しております。

只見町は私が住んでいた頃よりもさらに過疎が進み、淋しい限りですが、只見線など昔から綺麗な景色だなど思っていたところが脚光を浴びたり、近くの酒蔵のお酒が入賞したり、というニュースを聞くととても嬉しい気持ちになります。

○自己PR

ここ数年 日本酒 お酒に合うアテ、山歩きが大好きです。

あと、体力づくりと減量のためにノロノロジョギングも少々。

福島県には会津駒ヶ岳、磐梯山、鶴ヶ城ハーフマラソン、いわきサンシャインマラソンなど、登りたい山や走ってみたい大会がたくさんあります。

もちろんその後の温泉や日本酒は必須です。

子供も手が離れてきたタイミングで県人会のご縁をいただき、これからは故郷を再発見するのも良いなと思っています。

まだイベントなどには参加できていませんが、皆様と直接お会いできるのを楽しみにしております。

同好会情報

一緒に楽しみましょう！

けやき会(ゴルフ同好会)

自然豊かな郊外、澄み切った青空の下で頭や体を使いクラブを振り、楽しい食事や会話で心身ともにリフレッシュしませんか。

連絡先 斎藤

電話 090-4034-1662

しゃくなげ会(麻雀同好会)

近年では頭の体操で認知症予防にも役立っていると好評です。脳内神経研ぎ澄まし、ポン・チー・カン・ローンとゲームを楽しみませんか。

連絡先 鎌田

電話 072-871-3246

きびたん会(カラオケ同好会)

健康長寿の源の一つに「歌ありき」、福島先輩古閑裕而メロデー「高原列車は行く」、「栄冠は君に輝く」、「六甲おろし」等々大きな声で元気よく合唱しませんか。

連絡先 鎌田

電話 072-871-3246

関西うつくしま旅倶楽部「旅の同好会」

ゆったりとした行程で近隣の一泊二日の旅や、二泊三日で福島訪問の旅を企画致します。会員の皆様のご希望や旅情報など、是非ともご一報お待ちいたしております。

連絡先 大塚(福島交通)

電話 06-6459-3003

散策遊友の会「健康ウオーク同好会」

近隣の名所旧跡や郊外、市街地、歓楽街など又、皆様のお住まいの地域など会員皆様の情報を共有して「散策を楽しむ遊ぶ」。例えば大阪中之島公園、大阪城公園ウオーク等々。ご希望地など一緒に歩きませんか。

連絡先 鎌田

電話 072-871-3246

「関西福島県人会だより」について

「関西福島県人会だより」は、新型コロナウイルス感染拡大によるイベントの自粛等、活動の制限を余儀なくされている中で、会員の皆様の間での情報共有を図る目的で、令和2年9月から新たに発行しているものです。

年3回(1月、3月、10月)を目安に発行し、皆さまへ情報をお届けします。

関西福島県人会イベント情報について

新型コロナウイルス感染拡大によるイベントの中止等、活動への影響が心配されます。

	イベント名	場所	開催情報
1	家族会	—	中止
2	芋煮会	—	中止
3	全国高等学校駅伝競走大会 激励会・応援	京都市	令和4年 12月予定
4	全国高等学校ラグビーフットボール大会 激励会・応援	東大阪市	令和4年 12月予定
5	第64回通常総会	大阪市	令和5年 2月予定

入会案内

関西福島県人会 会員 募集中！

○入会資格

福島県出身の方・縁故のある方
福島県に“想い”のある方

○年会費

3,000円

○主な活動内容

- ・大阪や京都を中心に実施する各種イベントでの県産品販売等による福島の魅力発信
- ・各種スポーツ全国大会における県選手団の激励
- ・会員とその家族の親睦を図る家族会
- ・役員と新入会員の懇談会、年に1回の芋煮会
- ・県人会だよりの発行（年に3回）

○ご連絡先

関西福島県人会事務局（福島県大阪事務所内）

TEL：06-6343-1721

FAX：06-6343-1727

E-mail：kansai_kenjinkai@pref.fukushima.lg.jp

※ 現在、ホームページの申込フォームに不具合が生じており、お申し込み内容を確認することができません。

お手数ではございますが、事務局まで電話、FAX、メールのいずれかの方法でご連絡願います。

申込用紙を送付させていただきます。

なお、事務所内にも申込用紙をご用意しておりますので、お気軽にお声かけください。

関西福島県人会事務局からのお知らせ

○サテライトショップ今後のイベントのお知らせ！

★MBSラジオ「秋まつり2022」

日時：11月3日(木)文化の日
10:00～16:00

場所：長居公園自由広場（御堂筋線長居駅下車すぐ）
MBSラジオが主催して毎年11月3日に長居公園で開催されるイベントです。3年ぶりに帰ってきました。

★ふくしまてんこもり2022秋

日時：11月13日(日) 10:30～16:00
場所：福島公園（JR 福島駅より徒歩約3分）
大阪市福島区の秋まつりです。

※上記2回のイベントは、福島県の日本酒をその場で飲めるコップでの販売と食品販売を予定しています。

★東北六県観光物産展 in 天神橋筋商店街

日時：11月18日(金) 11:00～18:00
11月19日(土) 11:00～17:00

場所：天神橋二丁目商店街（谷町線南森町駅上すぐ）
観光パンフレットの配布と共に物産販売を行います。クイズラリーのイベントもありますよ！

★「OBC ラジオまつり・ふれあい広場2022」

日時：11月23日(水) 勤労感謝の日
10:00～15:00

場所：大阪城公園・太陽の広場
（JR大阪城公園駅徒歩約3分）

ラジオ大阪主催で毎年11月23日に開催される「ふれあい広場」です。こちらも3年ぶりに帰ってきました。日本酒をコップと瓶での販売、さらに物産販売を行います。

※上記予定は変更となる場合がございます。

予めご了承ください。

○サテライトショップで「大阪市プレミアム付商品券2022」の取扱いを開始します。

利用期間：R4年11月1日(火)～R5年2月28日(火)

ご利用方法：スマホアプリのみ

皆様のご来店を心よりお待ちしております。